

何よりも個性を主張した 走れるバイク、 だから惹きつけられる。

全国各地で開催されるカスタムショーで、
数々のアワードを総なめに行っているセレクトッドカスタムモーターサイクル。
200ミリワイドタイヤのクリアランスを
極限まで追求したカスタムを提案する。

Text/N.Chang 張娜娜 photo/T.Masui 増井貴光



セレクトッド品川店
店長 鈴木飛雄さん

自身の愛馬ROYAL CROW
NSで'11JOINTSと'11F.T.
Wのトップアワードを受
賞。「毎日乗れるショーバイク」
が同ショップのコンセプトだ

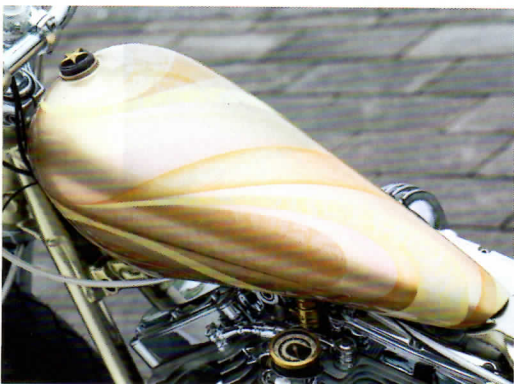
TWINGAM
HARLEY
CUSTOM STYLE
2012
SELECTED
CUSTOM
MOTORCYCLE

カスタムの面白さや 奥深さを実感してほしい。

「うちはアメリカンチョッパーでも
ヨーロッパでもなくて、日本から
見たアメリカンとユーロスタイルの
融合」と語るのはセレクトッド品川
店店長の鈴木さん。

「バイクという乗り物である以上、
自分の生活に馴染ませるために、実
用性は必至です。お金をかけるモノ
だから、乗りやすく、好きなモノ、
気に入るモノであることが大前提。
フルカスタムをしたいというオーナ
ーにとって、その時々々の雰囲気やス
タイルを、会話の中からカタチにし
ていくことがカスタムのはじめだと
思っています。」

上品かつ女性らしい
レースベント。
シャンパンゴールドを活かすた
め、同系色でコントラストを出
したレースベント。7種類の
レースを散らばせている



EVEN



普段の生活から自分の持っているモノを大事にするように、永く愛せる、永く乗れるカスタムを目指すことがうちの基本です。『日常で走れるシヨールバイク』というコンセプトを掲げているように、走る、止まる、曲がれるの三拍子で快適に乗れるバイクがベースにあつて、それからその人のスタイルや雰囲気、体格を考慮していくんです。

よくうちのシヨップは敷居が高いといわれますが、全然そんなことはありません。ハーレーが好き、走ることが好きな人は大歓迎です。バイクのことなら気軽に相談下さい」



’05FXST (マイケル) から大変身したワタシの愛馬ロイヤルセブンです。前後ブレンボ製キャリパーで、走る、止まる、曲がるのメリハリがしっかり出たよ。操作性も格段にアップ (編集ナナ)

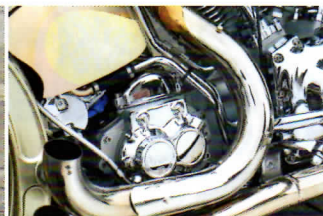


コミュニケーションがカタチになる。

トップアワードのトロフィがずらり。

デザインの打ち合わせ中。オーナーが集めたお気に入りのモノやデッサンを踏まえておまかなデザインの方向性を決めていく

店内に並べられた栄光の数々。ROYAL WOLD Sでは'12JOINTS、'12F.T.W showで2冠を受賞している。勢いのある斬新なカスタムが魅力

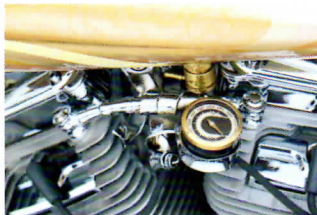


愛馬をコンパクトでスマートに。

PM製ビレッドホイールのパラマウント。走行中は、7本スポークが美しく回転する。お手入れが簡単にできる点も◎

操作性が一段とアップ。

ベーカー製アクチュエーターカバーを装着することで、クラッチ操作性が格段に上がる。メッキ化してアクセサリパーツに



抜かりないアクセサリパーツ。

モトガジェット製モトスコープティニーヴィンテージをマウントしたワンオフメーターステー。巻きつけたリボンがモチーフ

高級感を彷彿とさせる。

ブルオリジナル製のヴィンテージ加工した牛革×アルカンタラのシート。着座位置はバンブラバーが当たる限界値ギリギリ



フレームカラーに統一。

Rにはブリーとブレーキが一体になったBM製ドリブンブリーを、Fには米国製QTMのクロムメッキキャリパーをチョイス

ヘッドライトステーにアクセント。ダイナFフォークにSCM製ミニスクープバーをドックボーンライザーでオフセット。ヘッドライトは吊り下げマウント

HARLEY

ROYAL S

ロイヤルセブン

CUSTOM SHOP

SELECTED CUSTOM MOTORCYCLE

セレクトッドカスタムモーターサイクル

取材協力/セレクトッド品川店 TEL03-6712-1805
www.selected.co.jp

カスタムベースは'05 FXSTのツインカム88Bキャブレター仕様。タンク容量を考慮し、ハイトンネルでマウント。ロー&ロングでダウンユースにもロングランでも走れる一台



ミドルワイドなRタイヤで見た目も操作性もアップ。

ストックのフレームを活かすためには、ドライベベルの交換とリアフェンダーの加工だけで組み込める200ワイドタイヤがカスタム車両として一番バランスよく見え、よりワイドを組み込むよりもコスト的にもかなり下がる。タンクのシルエットを考慮する人は200がオススメ





Royal ナナちゃんの

赤裸々

カスタム吐息

Nana's

Custom Harley Story

text/N.Chang 張娜娜 photo/H.Suzuki 鈴木飛雄
T.Masui 増井貴光 A.Takeuchi 竹内淳

Volume 04

最終回

PAINT & SEAT

ずっと愛せる デザインに仕上げる。



セレクトッド品川店
店長 鈴木飛雄さん

北品川にあるセレクトッド品川店店長。自身でカスタムした愛馬 ROYAL CROWNS は '11JOINTS' と '11F.T.W' でトップアワードを獲得。時代を担うトップビルダーのひとりだ

女性という枠に捉われず 個性を重視する。

今回で最終回を迎える赤裸々カスタム吐息。ワタシなりに一番力を入れたベイント&シートが、プロの方々のマシク理想を越えた仕上がりになりました。プロってスゴイ！

鈴木さん(以下鈴)・・女性だからといって女の子カスタムに仕上げる必要はなく、大体に持っているその人に合った色味やスタイルを汲み取ることが大切ですね。なので、女性というより、ナナちゃん、というイメージでデザインを考えました。それに、パーツがカッコいいからという理由でカスタムが成立するというのではなし、この色が好きだからそれをベースカラーとするわけでもない。好きな色を生かせるための色をベースとして考える事。そのため、好きな色を引き立たせるためのベースカラーを逆算していく必要があるんです。ロイヤルセパンはプリラテンテゴールドを生かすためにアイボリーや淡いブラウン、光の

加減で色が変わるピンクパールを手こいすしました。

編集ナナ・・ワタシは、キラキラ輝くモノや香水、レースが好きです。鈴・・一般的にレースを使う場合は1色のみ。あまりゴチャゴチャしすぎると、車両自体がレースに纏われたパーツしか見えなくなってしまう。でも、固定観念にとらわれず、いろんなモノを吸収してアウトブツとするナナちゃんの人柄を見て、7種類のレースが織り交ざっているとそれが美的感覚として成立すると思えました。だから、あえてカラーにもコントラストをつけています。それに、日光を浴びた時に出る女性らしさをピンクパールに込めました。

バイクに乗る時は少しメンズライクな装いになるけど、基本的にはラブな恰好で乗っていることが多いかな。自分スタイルを崩さないことが最優先



右: ノーマルの '05FXST、ハンドルをセレクトッドオリジナルのミニエイプバーに替えてポジションを調整中上: ネイルが好きで、タンクのデザインを考える時も、ネイル本を熟読してデザインしたよ

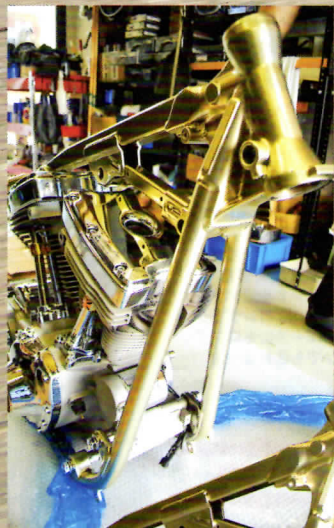


Frame

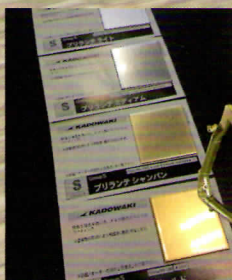
フレーム

自由な発想で色を選ぼう。

フレームの色はカドワキコーティングのオリジナルカラー。強度を重視したパウダーコートフレームカラーはカスタムバイクを製作する上で、車体全体に関わってくる。外装の色と合わせるために、あえてベーシックなブラックカラーを選ばず、プリラテンテシリーズのプリラテンチャンパンゴールドをチョイスしてゴージャス感をアップ!



タンクカラーと同調させないために、深みの違うプリラテンチャンパンを上品で華やかなイメージをプラス



TWINCAM
HARLEY

CUSTOM STYLE

2012

ROYAL SEVEN

唯一無二の愛馬だから
ずっと大切に乗り続けるよ♡



Paint

ペイント

ナナだけに7種類のレースでペイント。

SCMが認めるペイントショップ、オブジアートにペイントを依頼。このヘルメットをヒントに、ブラウン&シャンパン系のレースペイントに決定したよ。キラキラしたものが好きで、気品のあるバイクを重要視したから、幾何学的&エロティック感を払拭した7種類のレースを使ったペイントでオーダーしたの



左：一体感を出すためにオイルタンクにもタンクと同じペイントを加えた。中央&右：オープンプライマリーとヘッドライト、ウインカーにも同じく、トーンを下げたレースペイントを施すことで、車両全体に統一感が出てきたよ〜



Seat

シート

高級アルカンタラで
気分も上々か

スイングアームにマウントするサイクルフエンダーを起用。このタイプだと、着座面と高低さが重要になってくる。ソロシート&座り心地を優先し、後部にアンコを加え、フレームに当たる内モモの摩擦を減少させるため、座面を広くと取っている

ブルオリジナルで革張りしたシート。素材はウイニングマシン加工した牛革と高級車に使われるアルカンタラよ

